

12月教育委員会定例会議事録

12時57分開会・開議

令和6年12月18日（水）

13時15分閉会・散会

令和6年12月18日御坊市教育委員会定例会を御坊市教育委員会会議室に招集

議事日程

- 日程第1 議事録署名委員の指名
- 日程第2 会期及び時間の決定
- 日程第3 前回の議事録の承認
- 日程第4 教育長の報告
- 日程第5 その他
 - （1）行事予定について
 - （2）その他
- 日程第6 次回開催日の決定

委員等定数 5名

出席委員等（5） ・弓倉 正啓教育長 ・柚瀬 真規子委員
・坂田 豊委員 ・文蔵 武人委員
・杉本 薫委員

欠席委員 （ ）

説明のため出席した者の職・氏名

- ・教育次長 脇村 孝一郎
- ・教育総務課長 片山 浩
- ・生涯学習課長 辻村 一彦

本委員会の書記の職・氏名

・教育総務課長補佐 尾崎 優

◎ 開会及び開議

○ 教育長から開会を宣告する。

◎ 日程第1 議事録署名委員の指名

○ 教育長から議事録署名委員に、文蔵 武人委員を指名する。

◎ 日程第2 会期及び時間の決定

○ 教育長から本委員会の会期を本日限りとし、閉会予定時刻は午後2時00分を目処としたいとの提案をした。出席委員に異議なく、会期及び時間を決定した。

◎ 日程第3 前回の議事録の承認

○ 教育長が、全委員に対して意見等を求めたところ、特段の異議、意見等なく、これを承認することとした。

◎ 日程第4 教育長の報告

1 日高地方定例教育長会

12月3日開催されました日高地方定例教育長会について3点報告します。

1点目は、令和6年度『わかやまふるさと検定』の実施についてです。

県教育委員会では、今年も『わかやまふるさと検定』を積極的に活用してほしいとのことでした。県では、平成30年度から「わかやま何でも帳」等の内容を出題し、和歌山の歴史や文化財等を知ってもらおうとしています。対象は中学生と高校生で、一定以上正解すると検定合格となります。子どもたちは自分のタブレットを使って挑戦することになります。

2点目は、令和6年度『きのくにICT教育』成果報告会についてです。

報告会は、令和7年2月3日にオンラインにて開催されます。目的は、きのくにICT教育ワーキング会議メンバーによる実践発表及び有識者による講演を通して、『きのくにICT教育』の内容について理解を深め、小学校及び中学校における『きのくにICT教育』の充実に資することとしています。当日は、3分科会に分かれての発表と和歌山大学教授の豊田先生による講演が予定されています。

3点目は、情報交換の中で出た話題についてです。

日高地方管内では、早くもインフルエンザで学級閉鎖が出ているとの報告がありました。市内の学校では、12月18日時点で閉鎖は出ていません。

2 校長会

次に、12月16日に開催されました校長会について3点報告します。

1点目は、服務規律の遵守についてです。

年末年始にかけて飲酒する機会が増えることから、飲酒運転になりやすい例を挙げたのち、服務規律の遵守と綱紀の厳正保持の徹底について県教育委員会より出されている通達文書を使い指導しました。

2点目は、和歌山県学習到達度調査についてです。

調査結果の概要の活用、自校分析を行うよう指示しました。また、対応については、調査結果に関連した教材である「きいちゃんと学ぶ！国語マスター問題集」、教育センター学びの丘ウェブページや補充学習・家庭学習、チャレンジ確認シートの活用などをお願いしました。

3点目は、子ども芸術劇場についてです。

子ども芸術劇場の開催は2年ごとに行うと決め令和7年度はお休みと

していましたが、予算確保ができたことから開催することとしました。校長先生方には、開催可能日を伝え学校行事の調整をしてほしいと連絡しました。対象者は、市内の全小学校5年・6年生で市民文化会館にて開催予定です。

○ 柚瀬委員より、「『わかやまふるさと検定』について、学校の方で受けるように子どもたちに話をしているのですか。」との質問があり、教育長が「校長会で校長に伝えていきます。御坊市ではふるさと教育に力を入れ、成果物も展示するようにしていますので、子どもたちも受けてくれていると思います。」と答えた。また、柚瀬委員より、「最近になってタブレット端末を使っているのですか。」との質問があり、教育長が「平成30年度から始まっており、一人1台端末が普及してからタブレット端末を使っています。」と答えた。

○ 坂田委員より、「教員採用試験について、東京都公立学校教員採用候補者選考の小学校受験倍率は1.2倍と聞きましたが、高知県では小学校教員採用試験で合格者の7割くらい辞退していると聞きました。和歌山県では秋にも採用試験をしていると聞きましたが、現状はどのようなになっているのですか。」との質問があり、教育長が「具体的な数字はまだつかめていませんが、テレビの報道では12の自治体が高知県同様に追加で募集し試験を行ったと聞きました。正式な数字は聞いていませんが、和歌山県ではそれほど辞退はないと思います。」と答えた。

◎ 日程第5 その他

(1) 行事予定について

○ 教育総務課長から、行事予定について報告をした。

(2) その他

○ 教育総務課長から、12月市議会定例会における一般質問の内容について、次のとおり報告をした。

12月10日の市議会定例会における一般質問では、5名が登壇し、教育委員会関係では3名の議員から質問がありました。

まず、宮路雅仁議員より、教育支援センター メイトについての中で、1 点目として、適応指導教室から教育支援センターに名称変更になったのはどうしてかの質問に対しては、「文部科学省より、不登校傾向にある児童生徒やその保護者に親しみやすいものにするため、「教育支援センター」などの名称に変更するよう通知がありました。これを受け、今年度から「教育支援センター メイト」に名称変更いたしました。」と答弁しています。2 点目として、センターではこういった指導なり支援をしているのかとの質問に対しては、「児童生徒の安心できる居場所を提供し、健康なパーソナリティの形成に向けて発達を支援するという基本方針があります。活動を児童生徒自ら考え、その活動に職員や指導員がマンツーマンで寄り添い、個々の児童生徒にあわせた支援を行っています。」と答弁しています。3 点目として、定員は何名なのかとの質問に対しては、「規則により「体験入所児童生徒を含め 10 名程度」としています。」と答弁しています。

次に、天倉勝也議員より、サッカー大会場所確保についての中で、少年サッカーの現状、スポーツ振興について、どのように考えているのかとの質問に対しては、「生涯スポーツ振興を図るため「すべての市民が気軽に親しめる環境づくり」の基本方針に基づき、少年サッカーをはじめとする幅広いスポーツ活動の推進のため、各種団体への支援を行い、利用者のニーズに応じた環境の充実に努めているところです。」と答弁しています。

次に、小川春美議員より、大阪・関西万博への学校からの参加はやめるべきではとの質問の中で、1 点目として、参加希望の判断は、学校長に任せたのかの質問に対しては、「教育課程の編成権は、各学校にありますので、最終的に参加を判断するのは学校長です。」と答弁しています。2 点目として、市内の学校は、何校が参加希望を出しているかの質問に対しては、「小学校 1 校、中学校 3 校の計 4 校が参加を希望しています。」と答弁しています。3 点目として、万博会場のリスクはどのように知らせているかの質問に対しては、「日本国際博覧会協会が行う安全対策等について、和歌山県万博推進課より通知されており、各学校に対して情報提供を行っています。」と答弁しています。

以上が、１２月市議会定例会における一般質問についての報告です。

◎ 日程第６ 次回開催日の決定

- 教育長が次回開催日について出席委員に諮り、１月２０日（月）午後１時００分からとした。

◎ 閉会及び散会

- 教育長から令和６年１２月１８日（水）の御坊市教育委員会定例会の閉会を宣告する。

閉会時刻 １３時１５分 閉会・散会

上記会議の顛末を記載し、相違のないことを証するため、ここに署名する。

教 育 長

署名委員